

小平市立図書館講演会

赤ちゃん絵本

～親子のふれあいから地域の子育て支援へ～

絵本が乳幼児と読み手にどのような影響を与えているのか。
そして図書館や保健センターなどの自治体の役割やボランティアの協力の
必要性等について、絵本と子どもとの関わり等について研究をされている
佐々木宏子さんにお話いただきます。



講師：佐々木 宏子さん

鳴門教育大学名誉教授、NPO ブックスタート
理事、日本学術会議連携会員など。乳幼児と
の絵本の読み合いとコミュニケーション能力
の発達、乳幼児期のあそびが子どもの発達に
及ぼす影響などについて研究。

主たる著書に、「すてきな絵本タイム」（佐々
木宏子と岡山・プー横丁の仲間たち／編著
吉備人出版）、「絵本は赤ちゃんから 母子の
読み合いがひらく世界」（佐々木 宏子／著
新曜社）などがある。

HP：<http://wwwd.pikara.ne.jp/sasakih/>

◆ 日時：平成29年11月25日（土）

午後2時～4時（午後1時半開場）

◆ 会場：小平市中央図書館

3階 視聴覚室

◆ 定員：90人

◆ 申込み：平成29年10月10日（火）

午前10時より中央図書館にて受付

（※電話可・先着順）

◆ 問合せ：中央図書館

☎042-345-1246

※小学校入学前のお子様の入場はご遠慮くだ
さい。

主催：小平市立図書館